

第 1 4 回 熊本市市民公益活動支援基金運営委員会議事録（概要）

- 1 開催日時：平成 2 7 年 5 月 1 2 日（火） 1 4 時 3 0 分～1 5 時 0 0 分
- 2 開催場所：熊本市総合保健福祉センター ウェルパルクまもと 1 階 1 0 2 号室
- 3 市民公益活動支援基金運営委員
 - ・出席者： 古賀 倫嗣 委員長（熊本大学教育学部教授）
佐藤 和弘 副委員長（株式会社 地域総研 代表取締役）
中島 久美子 委員（特定非営利活動法人 熊本県子ども劇場
連絡会 理事長）

松枝 清美 委員（公募市民）
田上 聖子 委員（観光文化交流局次長）
田中 俊実 委員（市民局次長）
 - ・欠席者： 越地 真一郎 委員（地域づくりアドバイザー）
- 4 配布資料
 - 資料 1 熊本市市民公益活動支援基金条例
 - 資料 2 熊本市市民公益活動支援基金の概要
 - 資料 3 熊本市市民公益活動支援基金運営委員会運営要綱
 - 資料 4 平成 2 6 年度くまもとわくわく基金助成事業報告
 - 資料 5 平成 2 7 年度助成団体決定
 - 資料 6 平成 2 6 年度助成事業報告及び交流会のご案内
 - 資料 7 平成 2 7 年度スケジュール

（事務局）

今より第 14 回熊本市市民公益活動支援基金運営委員会を開催いたします。
 委員長選出まで事務局にて進行を進めさせていただきます。
 それでは開会に当たりまして、市民協働課長の清田より一言ご挨拶申し上げます。

（清田課長）

清田課長より挨拶

（事務局）

それでは、次第に沿って、委員・事務局のご紹介をいたします。なお、越地委員につきまし
ては、本日欠席のため委任状をいただいております。

・委員、事務局の紹介

(事務局)

続きまして、熊本市市民公益活動支援基金運営委員会運営要綱第 4 条及び第 5 条に基づき、委員長並びに副委員長の選出を行いたいと思います。なお、委員長は要綱により互選で定められておりますが、特段ないということでしたら、事務局案として、基金立ち上げの検討委員会で委員長を経験されている古賀委員を委員長に推薦したいと思いますが、いかがでしょうか。

(一同)

異議なし

(事務局)

それでは古賀委員に委員長職をお願い致します。

次に、副委員長の選任について、どなたか副委員長の推薦はございますでしょうか。

(古賀委員長)

副委員長につきましては、委員長の職務を代理するため、それなりにご経験が必要です。今回は委員が一新されておりますので、昨年も経験されている佐藤委員を推薦いたします。佐藤委員は、地域づくり、まちづくりあるいは団体等の調整で多大な貢献をされた方です。そのため、昨年からの引き続きというだけではなく、改めて佐藤委員をご推薦したいと思います。

(事務局)

只今、古賀委員長より佐藤委員を副委員長にとの推薦がありましたが、いかがでしょうか。

(一同)

異議なし

(事務局)

それでは、佐藤委員に副委員職をお願いいたします。

それでは、古賀委員は委員長席に、佐藤委員は副委員長席にお移りください。

(事務局)

それでは、古賀委員長、佐藤副委員長に一言ずつご挨拶をいただいた後、古賀委員長に進行をお願いいたします。

(古賀委員長)

只今、委員長職を仰せつかりました古賀でございます。

平成 24 年からこの委員会が出発したわけですが、その前の 1 年間、平成 23 年度は、わくわく基金の制度設計の取りまとめをさせていただき、市民協働支援活動を支援する仕組みの検討に当たりましては、先進政令市の取り組みや財源をどうしているかなど、様々なことを調べさ

せていただきました。その後、前任の明石委員長におかれましては、委員会の中で色々な工夫をしていただきました。わくわく基金を作るときの一つの狙いで、3年未満の団体を育てたいというものがあり、スタートアップ制度を作りましたが、それが4年経ってある程度成果が出てきたのではないかと感想を持っています。3年間どうぞよろしくお願いいたします。

(佐藤副委員長)

昨年1年間副委員長という立場で皆様のお手伝いをさせていただきました。実際にやってみますと、様々な団体の様々な活動をどのように評価していけばよいか、それに戸惑った1年でした。内容がバラエティーに富んでいるだけでなく、公益に嫉妬しているかという点を皆様と十分協議しておかないと基準となるものが分からないというのが、昨年1年の私の感想でした。その辺のところをしっかりと自分なりに心構えしまして、皆様のご協力を得ながら進めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(古賀委員長)

それでは、本日の次第に入らせて頂きます。

式次第に沿いまして、本日は審議事項というよりも報告事項です。

それでは、市民公益活動支援基金について説明をお願いいたします。

(事務局)

事務局より説明

(古賀委員長)

続きまして、委員会の役割についてご説明をお願いいたします。

(事務局)

事務局より説明

(古賀委員長)

続きまして、平成26年度助成事業報告についてご説明をお願いいたします。

(事務局)

事務局より説明

(古賀委員長)

それでは、平成27年度助成決定団体についてご説明をお願いいたします。

(事務局)

事務局より説明

(古賀委員長)

ありがとうございました。いくつか質問はあると思いますが、時間が迫っておりますので事務局の方に直接お尋ねください。

また、最後の説明は大事なところで、平成 27 年度助成団体はすでに決まっていますので、今年度は平成 28 年度の助成について審議するということをご理解いただければ、本日の資料どおり報告事項について以上とさせていただきます。

それでは、次の開催日程についてご説明をお願いいたします。

(事務局)

事務局より説明

(古賀委員長)

ありがとうございました。

それでは、これをもちまして第 14 回熊本市市民公益活動支援基金運営委員会を閉じさせていただきます。本日はありがとうございました。

(終 了)